

プロから学ぶ「かとう夢授業」について

加東市教育委員会

1 ねらい

- 子どもが夢や目標をもち、主体的な学びを充実させるため、プロの考え方や生き方、高度な専門性に触れる機会をつくり、学ぶ意欲の向上や夢に向かう力を育む。
- プロの指導を体験することで教職員の指導力向上を図る。

2 令和7年度のかとう夢授業

(1) 小学校サイエンストライやる

講師	実施形態	事業概要
スペシャリスト講師	小学4年授業 理科	・JAXAとの連携（親子天体） ・移動プラネタリウム（4校）

(2) 小学校の芸術文化学習

講師	実施形態	事業概要
大西 久 (兵庫教育大学教授)	小学5年授業 図画工作	・授業指導（4校・クラスごと） ・美術教育（絵画）

(3) 中学校部活動プロスポーツチームによる指導

	チーム（種目）	実施対象	事業概要
1	神戸ストークス (バスケットボール)	男女バスケット部	・合同実施 各1回 ・男女別実施
2	ヴィッセル神戸 (サッカー)	サッカー部	・合同実施 3回
3	ゴーセン (ソフトテニス)	女子ソフト テニス部	・各校実施 各1回
4	スマートシステム ストレングス (スポーツトレーニング)	運動部 (希望した 部活動)	・各校実施 各3回

(4) 企業版ふるさと納税活用による講演会

①「かとう夢授業」2023plus

チーム及び講師	実施対象	実施日程
原 晋 (青山学院大学陸上競技部監督)	東条学園全校生	9月22日(金) 「なぜ青学大は駅伝が強くなったのか」
水谷 隼 (オリンピック金メダリスト)	社中学校	10月20日(金) 「打ち返す力」
宇田 秀生 (パラリンピック銀メダリスト)	滝野中学校	12月8日(金) 「誰もが誰かの原動力になれる」
チャバニョク・ボクダン (ウクライナダンサー)	社中学校	12月11日(月) 「平和を求めて」
バイマー・ヤンジン (チベット歌手)	東条学園全校生	1月25日(木) 「幸せへの近道～異文化を超えて～」
辻 直美 (国際災害レスキューナース)	滝野中学校	1月29日(月) 「防災クエスト」

②「かとう夢授業」2024plus

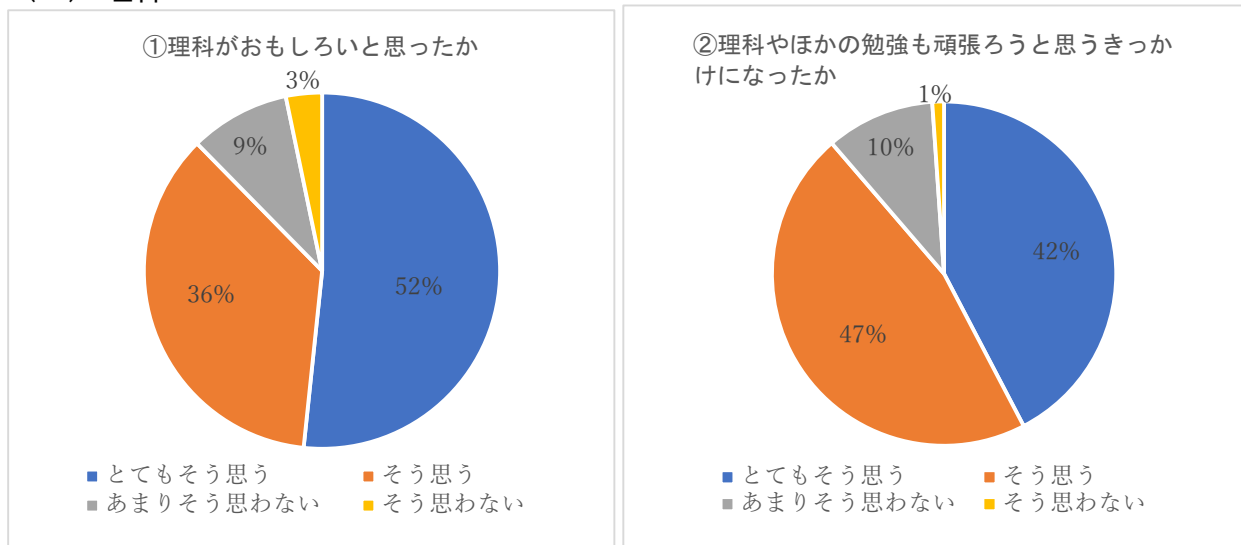
チーム及び講師	実施対象	実施日程
かしの樹 「影絵」	市立小学校 1～3年	10月1日(火)～4日(金) 「走れメロス」「はらぺこプンタ」
辻 直美 (国際災害レスキューナース)	東条学園7～9年	10月4日(金) 「災害は怖いけど、防災はオモロい！」
田中 陽希 (プロアドベンチャーレーサー)	社中学校1～3年	10月15日(火) 「踏み出す勇気～挑戦する大切さ～」
松田 陽子 (俳優)	滝野中1～3年	10月22日(火) 「生きてるだけで価値がある」

③「かとう夢授業」2025plus

チーム及び講師	実施対象	実施日程
スティーロパン楽団 パンダフル 3名	市内小学校 1～3年生	10月7日(火)～9日(木) 「スティーロパン演奏」
辻 直美 (国際災害レスキューナース)	社学園中7～9年	10月14日(火) 「災害は怖いけど、防災はオモロい！」
夏川 知輝 (災害人道医療支援会)	東条学園7～9年	10月15日(水) 「災害時の人道支援」
バイマー・ヤンジン (チベット歌手)	滝野中1～3年	10月21日(火) 「日本とチベット異文化を越えて」

3 実施後の感想

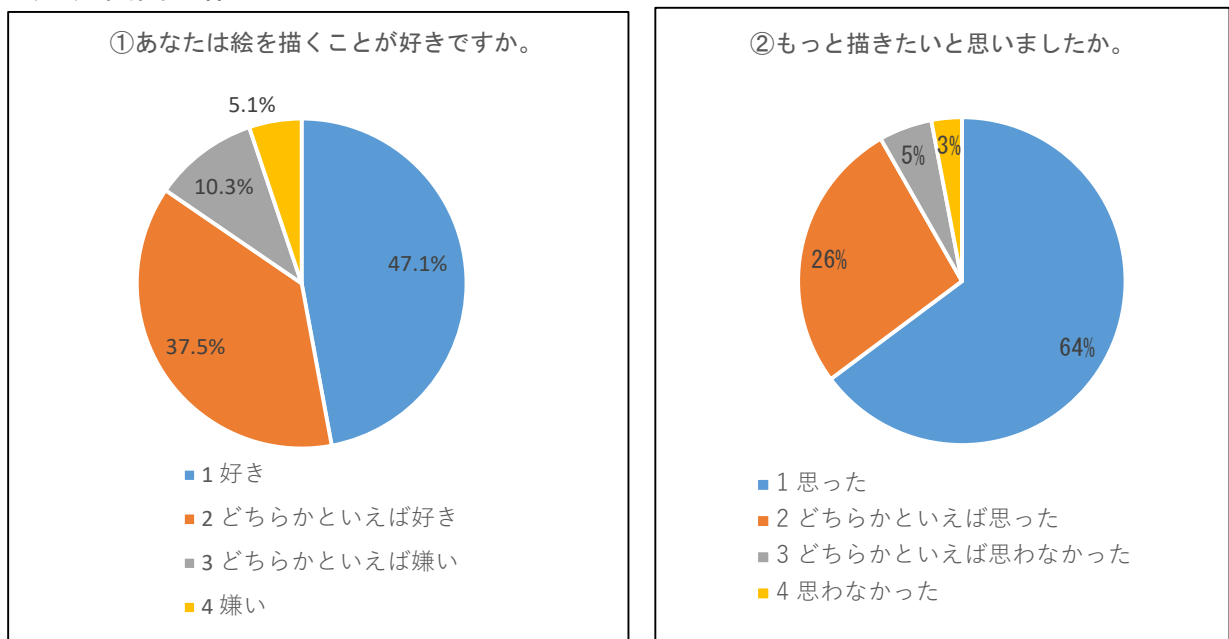
(1) 理科



[児童の感想]

- ・私は、かとう夢授業を受けて、理科が前より好きになりました。この実験を見て、前に習ったこととか、振り返りができたので良い経験になりました。このことを生かして、理科の授業もがんばりたいです。実験を見てとても楽しそうだと思いました。
- ・この地球が、どのようにできていったのかや、今は日本だけで広いと思っているけれど、宇宙に比べると、どれだけの差があるのかを知ることができました。夢が宇宙飛行士なので、まずは星を観察しようと思いました。
- ・夢授業で、最初、夢がなかったけど、夢授業を受けたら少し夢が増えました。夢授業を教えてくださいまして、ありがとうございました。

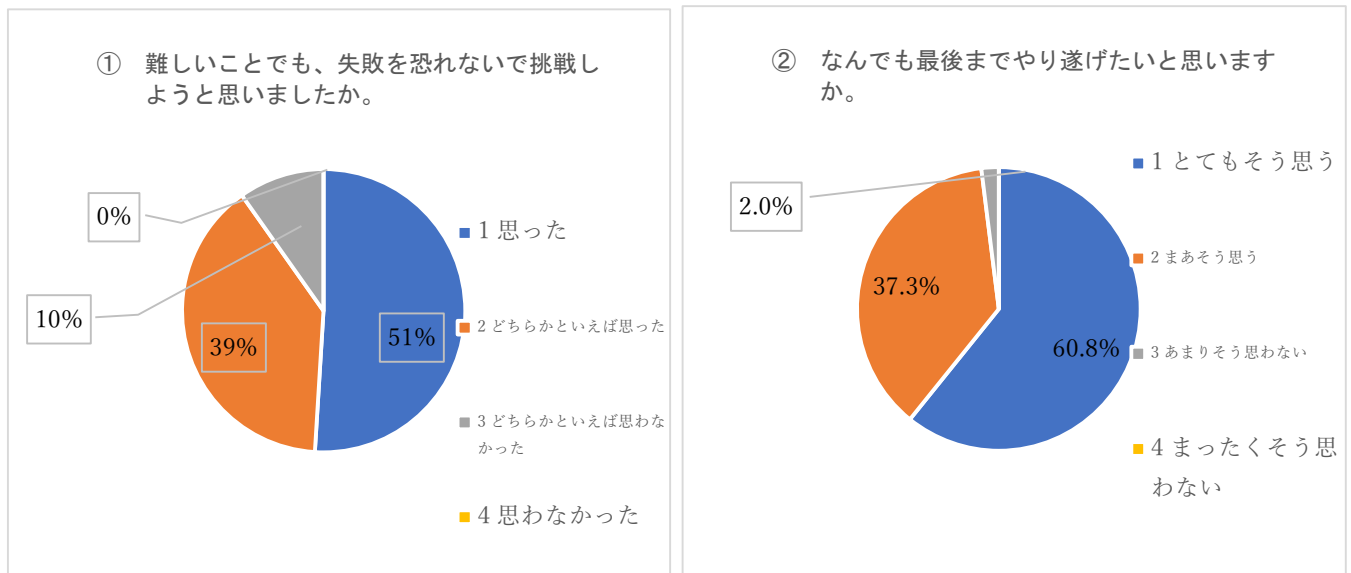
(2) 図画工作



[児童の感想]

- ・今まで絵が上手にかけなくて絵をかくのが苦手だったけど、かとう夢授業で絵をかいて楽しい。絵をかくのがおもしろいと感じました。
- ・透明水彩絵の具の色がすごくきれいで水につけるとふわっと色が広がってきれいでした。
- ・すごくいい絵の具をつかってきれいな絵をかけてうれしかった。授業が終わった後もすごくかきたい気持ちがでてきた。すごく楽しかった。
- ・先生がかいた空の絵はめちゃくちゃすごかったです。ぼくがこのとき思ったのは、「やっぱり職人（プロ）はすごいな」と思っていました。
- ・さいしょの方はあまりきれいではなかったけど、どんどんやっていくうちにさいごの線では、うまくかけてうれしい気持ちとなんだか達成感がありました。

(3) 神戸ストークス バスケットボール (51人)



[生徒の感想]

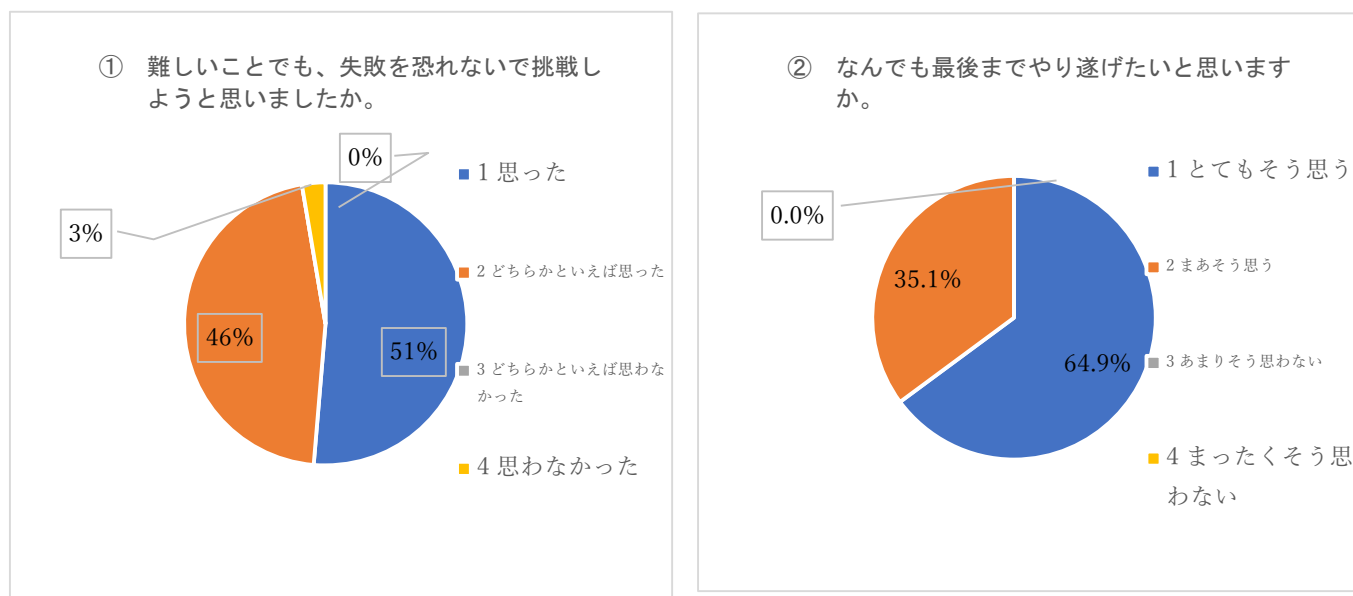
- ・基本的なことを学んだ。これを忘れずプレーして、自分自身もチーム全体も強くしていきたいと思った。
- ・普段関わることのないプロの選手に教えてもらって、貴重な体験をすることができた。教え方がとても分かりやすかった。
- ・パスは、味方が取りやすいように思いやりをもってするということが分かった。
- ・難しいパスも、練習していくと少しずつできるようになった。選手の方とも話せて楽しかった。

[顧問の感想]

- ・プロの姿を見て、大きく認識が変わっていると感じた。プロの言葉に真剣に耳を傾け、目の輝きを感じた。
- ・ポイントを的確に指示していた。選手がイメージしやすいように、実際に身体を動かし、わかりやすい言葉を使っていた。

- ・生徒の限界を指導者が勝手に決めず、いろいろなことをやらせてみるのが大事だと思った。
- ・教え方で生徒の習熟度や吸収力が変わる。もっと勉強してバスケット IQ を深めたい。
- ・しんどさの中に楽しむポイントがあるようなメニューや上手になっていることを実感できる練習をしていきたい。

(4) ゴーセン 女子テニス (37人)



[生徒の感想]

- ・サーブがとても入りやすくなりました。またプロスポーツチームの人たちに教えてもらえる機会があれば、お願いしたいです。
- ・見て学ぶだけでなく、体験して学ぶということが大切だと分かりました。今後の練習や、試合にもつなげていきたいです。
- ・プロのコーチの指導で教えてもらったことをやってみたら、「バコーン」とボールを打てたことが、とても嬉しかったです。
- ・サーブの打ち方など、自分の直すところを指摘していただいたので、ボールの入る確率が良くなりました。

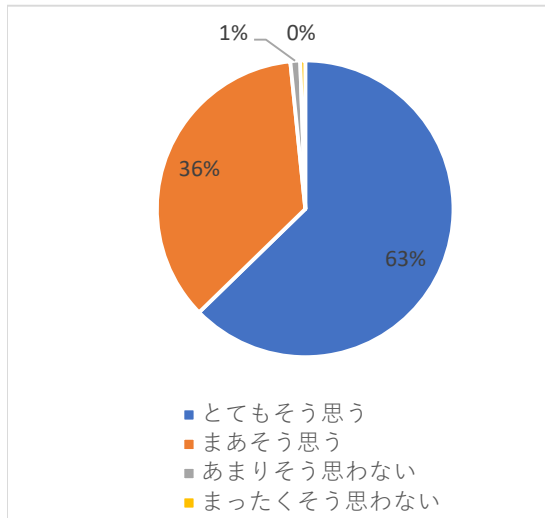
[顧問の感想]

- ・普段意識していなかったことに気づき、改善しようとする姿が見られた。
- ・プレーのポイントを、理論的に教えてもらえた。
- ・身体の使い方や、トレーニングの必要性を感じた。
- ・練習方法に、新しい視点があったので、活用していきたい。

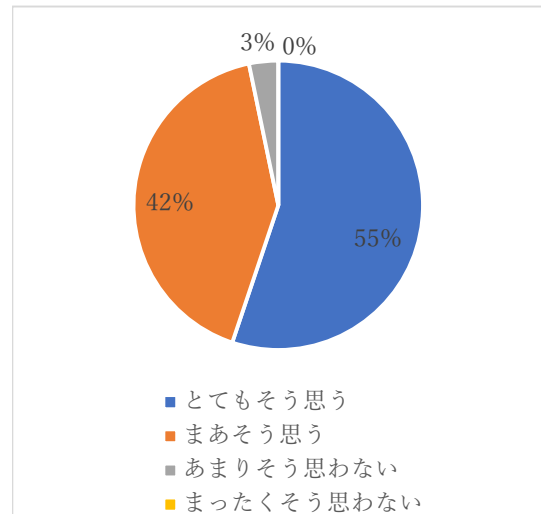
(5) 「かとう夢授業」2024plus 講演

- ① 辻 直美氏 「災害は怖いけど、防災はオモロい！」＜東条学園＞

< 1 > やる気や意欲が大切だと思いましたが。



< 2 > これからいろいろなことに挑戦したいと思いましたが。

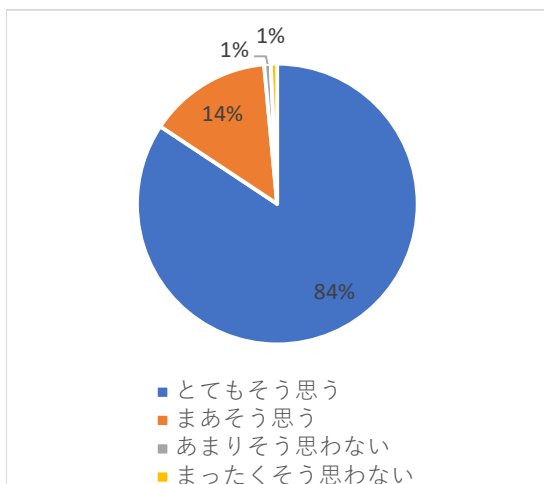


[生徒の感想]

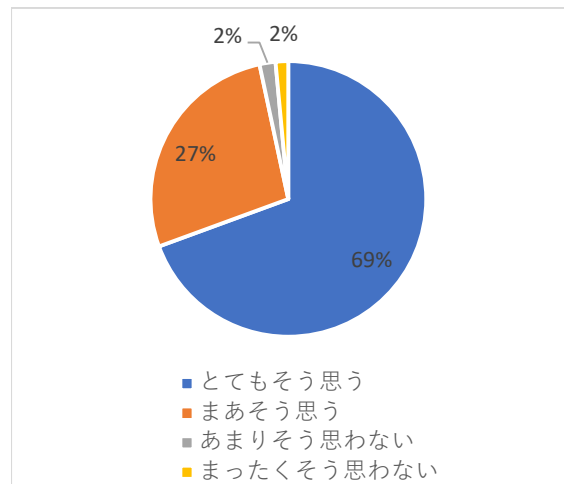
- ・私は今まで失敗が怖く、挑戦があまりできなかったので失敗を恐れずにいろんなことに挑戦したいです。来週からはトライやる・ウィークが始まるのでトライやる・ウィークでもいろんなことに挑戦できるようにし、将来に活かせるようにしたいです。
- ・僕は見ていいなと思った物を買って、いつかのために放置しておくことが多いのですが、何事も経験しないと意味がないということと、いつも学校で教えられていたお話よりも新しい考え方のワードが出てきたので面白かったです。
- ・災害が起きても暗いように考えず、自分が楽しいと思えるようなアイデアを思い浮かべることができる人はすごいなと思いました。わたしも暗いことを考えてしまうことがあるけど、もっとポジティブに考えようと思いました。

② 松田 陽子氏 「生きてるだけで価値がある」<滝野中学校>

< 1 > やる気や意欲が大切だと思いましたが。



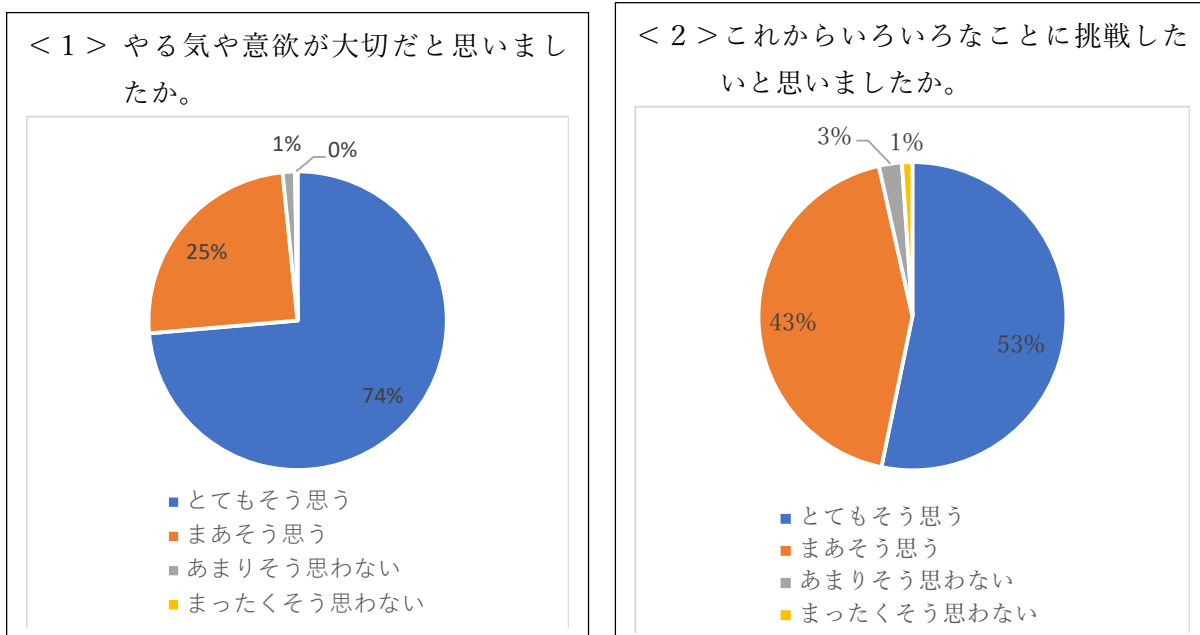
< 2 > これからいろいろなことに挑戦したいと思いましたが。



[生徒の感想]

- ・今回、松田陽子さんの話を聞いてしんどいことがあったら一人で抱え込まずに誰でもいいから信用している人に話すということが大切だと思った。まだ将来の夢が決まっていないので自分のやりたいことを見つけてその夢に向かって諦めずに全力で頑張りたい。
- ・僕は、どんなことにもがむしゃらに挑戦していく陽子さんの人生に感動しました。どんなに自分が追い込まれても、心の中に誰か一人でも信頼できる人がいれば強く生きていけることを学びました。自分も、ネガティブに捉える部分が多いので、ポジティブ思考になるために努力しチャンスをつかめる人になりたいです。
- ・特に、「不可能を可能にする」というところで人ってというのは、幸せになるために生まれてきたし、できないことに挑戦したり、努力したりすることが不可能を可能にするという言葉にもつながってくると思います。自分の行きたい道をどのように生きるのかを大切にしていきたいです。

③ 田中 陽希氏 「踏み出す勇氣 ～挑戦する大切さ～」＜社中学校＞

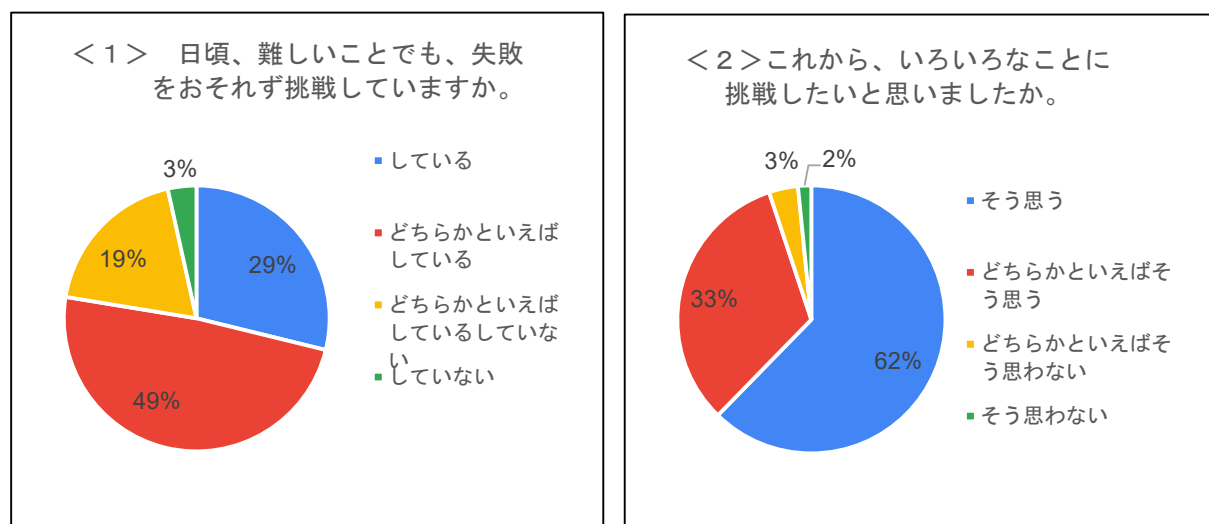


[生徒の感想]

- ・自発的な挑戦と受け身の挑戦では大きく考え方が変わっていくことにすごく共感しました。私はいつも一歩目がなかなか踏み出せず挑戦するまでがすごく長いです。ですが、これからはどんどん挑戦していきたいなと思いました。
- ・一歩を踏み出すことが大変で少しでもいいから一歩を踏み出したい。戻ったとしても必ず持ち帰るものがあるはずだから、一歩を踏み出したいなと思った。挑戦するにも覚悟が必要で、辛さを乗り越えて目標を達成することで経験を積むことができると分かった。
- ・感謝の大切さがよくわかった。感謝をする人は、目の前のお世話になっている人だけでなく、見えてないところで応援してくれている人、自分のために裏で動いている人など多くの人に持っていないといけないと思った。

(6) 「かとう夢授業」2025plus 講演

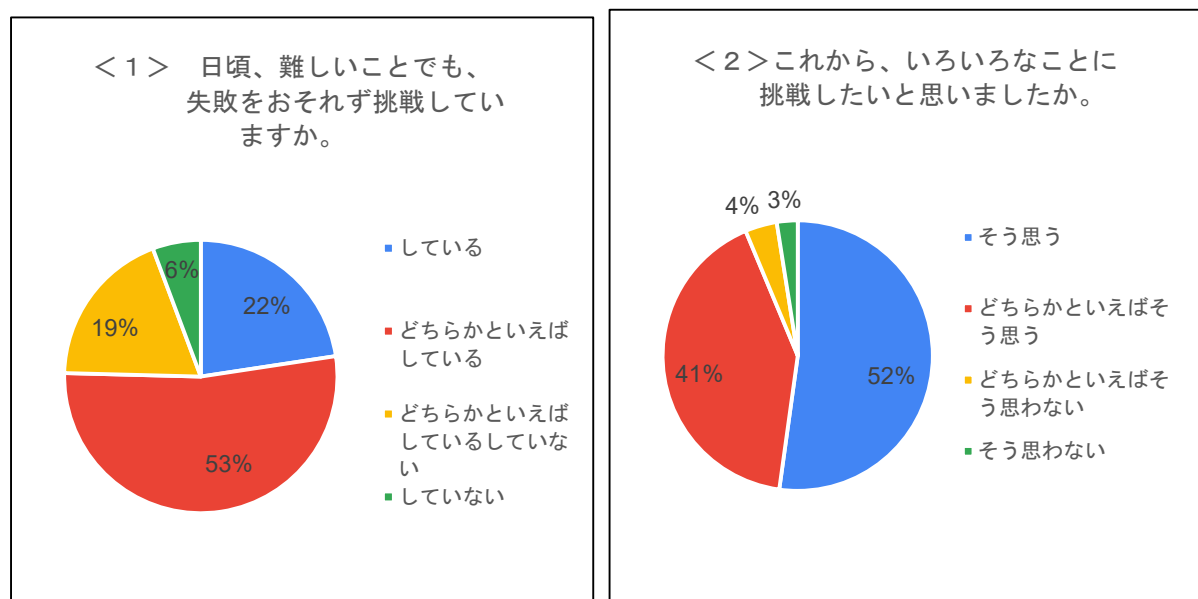
① 辻 直美氏 「災害は怖いけど、防災はオモロい！」＜社学園中学校＞



[生徒の感想]

- ・ものを備蓄するよりも、スキルを備蓄したほうが良いと知れた。
- ・「災害は怖いけど、防災はオモロイ」というタイトルの意味が最後にわかりました。最初は防災の何が面白いのかわからなかったけど、100均に売っているものだけでちゃんと防災出来ると知って、防災は面白いと思いました。
- ・私の家族はあまり防災に興味がなく、災害対策を何もしていません。だから、家に帰ったら家族に防災について話してみようと思います。また、防災ボトルを作ってみようかな。
- ・災害はたしかに怖いけれど、防災を色々工夫したり自分なりに考えてみたりすれば、確かに防災は楽しいんじゃないかと思いました。何事も怖がらずに、一回挑戦してみることが大切だということを今日知ることができました。

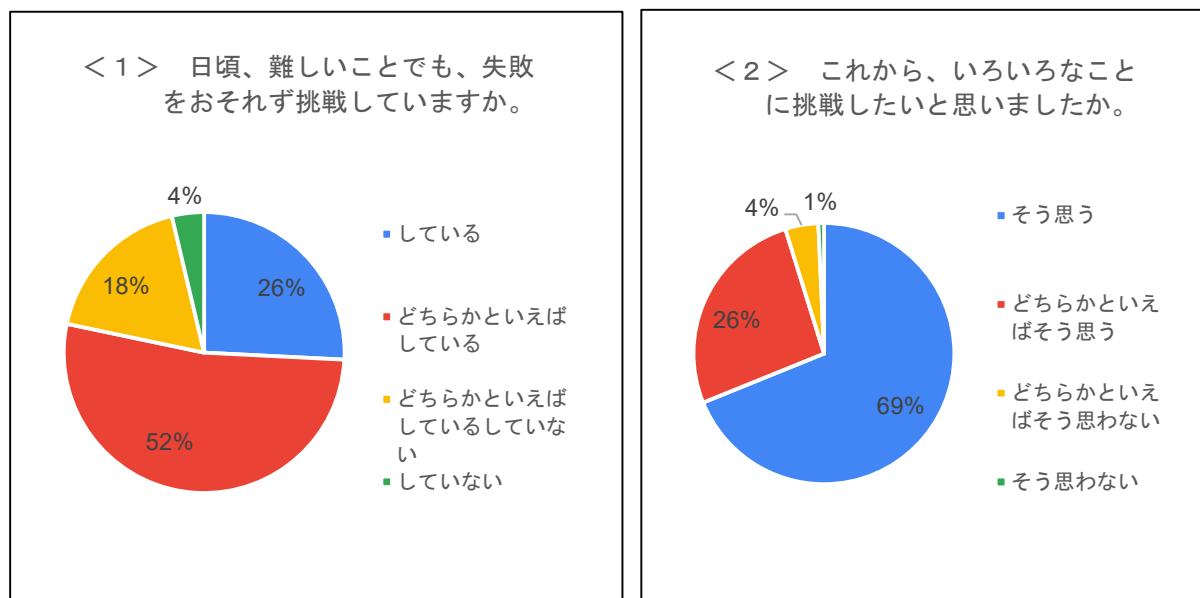
② 夏川 知輝氏 「災害時の人道支援」＜東条学園小中学校＞



[生徒の感想]

- ・私は、今回の授業を受けて、人助けをするときの考えが変わりました。今までは、相手のことしか考えていなかったけれど、助ける側、自分のことも考えて行動することが大事だとわかりました。他にも、人助けをするときの心構えがいくつかあるのとわかったので、その心構えを大切にしたいと思いました。
- ・災害現場はとても緊迫した状況だと思うけど、積極的に人助けができることは立派なことだと思いました。南海トラフなど、これから災害が起きて自分が人を助ける立場になるかもしれないし、助けられる側になるかもしれないけど、少しでも多くの人のためになるような行動ができればいいなと思いました。
- ・夏川さんの話の後半で、「100%自分を捨てなくていい」ということを聞いて自分は 100%自分を捨てているような考え方をしている時があったので、自分を捨てなくていいんだなと思いました。
- ・人を本当に助けるということは、ただ表面的に言葉をかけたり一時的な解決策を提案したりなどの行為では決してないことがわかりました。しかし人を助けるとは自らを大切に、余裕が生まれて初めてできるものなのだと思いました。また、今まであまり人を助ける優しさと苦労を、自身の犠牲と結びつけて考えたことがありませんでしたが、自分ありきの優しさだと知って、人に優しくすることがより身近に感じることができました。

③ バイマー・ヤンジン氏 「日本とチベット 異文化を超えて」＜滝野中学校＞



[生徒の感想]

- ・ヤンジンさんの話を聞いて、若い頃はたくさん苦労をして、民族差別などで大変なこともあったけれど、乗り越えて今こうやって歌手として活躍していてすごいなと思いました。話を聞いているとヤンジンさんの明るさや優しさをとても感じました。これから何事にも挑戦して自分に負けずに生きていけるようにしていきたいです。

- ・文化の違いによって、自分たちの知らないところで差別でとかで苦しんでいる人々がいることがわかった。いじめに負けたくない自分を奮い立たせているところがかっこいいなと思った。いろんな違いがある中で、互いに尊重し合いながら生きていくことが大切。日本という国は、自分が行きたい高校、なりたいものになろうとする権利があるから、夢をしっかりと持って生きていきたいと思った。
- ・自分の苦しかったこと、思い出すだけでも辛いことをこうして伝えてくれていることには感謝しかありません。ヤンジンさんは自分のことを強くないとおっしゃっていましたが、人を助けたいという真の強さを持っているのではないかなと思いました。
- ・今日のヤンジンさんの話を聞いて、自分のやりたいことをちゃんと決め、諦めずに進んでいくことが大事だなと感ずることができました。そして、自分の環境を幸せで今普通にしていることがどれだけ幸せなことなのかを見直すことができました。
- ・今、自分がこうして学校にきて勉強できていることも当たり前ではないんだなと思いました。学校に行きたくても行けない人もいて、自分は幸せなんだなと実感することができました。そして、「言葉」というのは人を幸せにすることもできるし、人を傷つけることもできるものだと学ぶことができました。僕は、「言葉」は人を傷つけるために使うのではなく、人を幸せにするために使いたいです。

4 成果

- ・「もっと描きたい」「いろいろなことに挑戦したい」「最後までやり遂げたい」等、子どもたちの主体的な学びや学ぶ意欲の向上につながっている。
- ・かとう夢授業の実施後には、体験したこと、講演を聞いたことによって、子どもたちがプロの考え方や生き方に感動している心の動きが感じられる。このような体験を多く重ねることで、自分を振り返ったり、できたことに達成感を感じたり、これまでと違った視点から物事を見たり考えたりするきっかけとなり、子どもたちの今後のものの考え方、生き方につながっていくと実感している。
- ・今後もよいもの、すてきなものに多く触れさせる機会をもち、子どもたちの豊かな感性や人間形成、夢に向かう力につなげていきたい。

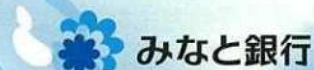
きぎょうばん のうぜい
企業版ふるさと納税による

参考資料

ゆ め じ ゅ ぎ ょ う
かとう夢授業 2023 plus



LIFE INN OVATION



青山学院大学駅伝部監督

はら すずむ
原 晋 さん



オリンピック メダリスト

みずたに じゅん
水谷 隼 さん



チベット人歌手・社会教育家

バイマー・ヤンジン さん



パラリンピック メダリスト

うだ ひでき
宇田 秀生 さん



ウクライナ人 バレエダンサー

チャバニユク・ボグダン さん(左)

ヴィクトリア・コスチュチェンコ さん(右)



国際災害レスキューナース

つじ なおみ
辻 直美 さん

講演者のご紹介とスケジュールのご案内

※講演テーマは変更となる場合があります。



講演テーマ

なぜ青学大は駅伝が強くなったのか

青山学院大学駅伝部監督
原 晋 さん

開催日時 2023年9月22日(金)
13時50分～14時50分
開催場所 加東市立東条学園小中学校

【プロフィール】

1967年 広島県生まれ。青山学院大学陸上競技部監督。
たたき上げの営業マンとして不屈の精神で逆境を乗り切った経験に基づき、
その営業手法を駅伝の指導に応用し、2015年には箱根駅伝で初の優勝を
果たした。陸上関係者も舌を巻く驚きの手法で、弱小チームを箱根制覇に
導いた画期的な指導法が各方面から注目を集める。



講演テーマ

勝利の方程式

オリンピック 卓球リスト
水谷 隼 さん

開催日時 2023年10月20日(金)
14時～15時
開催場所 加東市立社中学校

【プロフィール】

1989年 静岡県生まれ。元プロ卓球選手。
全日本卓球選手権で前人未だの通算 10 回の優勝を果たす。現在は卓球だけ
ではなく、スポーツ全体の普及・振興のため精力的に取り組んでいる。

- オリンピック実績 -

2016年 リオオリンピック：日本人初 シングルの銅メダル獲得
2021年 東京オリンピック：日本史上初 混合ダブルスで金メダル獲得



講演テーマ

幸せへの近道－異文化を越えて－

チベット人歌手・社会教育家
ハイマー・ヤンジン さん

開催日時 2024年1月25日(木)
13時50分～14時50分
開催場所 加東市立東条学園小中学校

【プロフィール】

チベット出身、歌手。中国国立四川音楽大学を卒業後、同大学専任講師に
就任。1994年に来日後、日本で唯一のチベット人歌手として故郷の音楽や
文化を紹介するため、全国各地で講演活動やコンサートを行う。
チベットの学校建設活動でも大きな成果をあげ、小学校を9つ、中学校を
1つ開校。経済的に苦しい大学生への奨学金支援も20年以上続けている。



講演テーマ

誰もが、誰かの原動力になれる。

パラリンピック 卓球リスト
宇田 秀生 さん

開催日時 2023年12月8日(金)
11時～12時
開催場所 加東市立滝野中学校

【プロフィール】

1987年滋賀県生まれ。2013年 工作中的の事故により利き腕である右腕を
切断。半年後、リハビリの延長でトリアスロンを始める。2015年開催
の第1回びわ湖トリアスロンでレースデビュー。その2か月後に出場
したアジア選手権では、初出場で初優勝を飾る。同年12月からはJTU
パトリアスロンの強化選手に認定され、2017年7月には世界ランキ
ング1位に登りつめる。



講演テーマ

平和を求めて



開催日時 2023年12月11日(月)
11時～12時
開催場所 加東市立社中学校

【プロフィール】

〈チャバニョク・ボグダンさん〉

2008年にウクライナのオデッサ国立芸術文化大学を卒業。2011年に国際
大学で振付師の学位を取得。2007年よりオデッサ国立アカデミック・オ
ペラ・バレエ劇場でバレエダンサーとして最高カテゴリーであるソリスト
として勤務。数々の世界バレエ・ツアーに参加。

〈ヴィクトリア・コスチュチェンコさん〉

2002年にウクライナのオデッサ国立バレエ学校を卒業。2006年にはオデ
ッサ国立芸術文化大学を卒業。2012年に国際大学でクラシック振り付けの
教師兼指導員として学位を取得。2006年よりオデッサ国立アカデミック・
オペラ・バレエ劇場にて、バレエダンサーとして最高カテゴリーのソリスト
として勤務。数々の世界バレエ・ツアーに参加。



講演テーマ

防災クエスト

国際災害レスキューナース
辻 直美 さん

開催日時 2024年1月29日(月)
14時～15時
開催場所 加東市立滝野中学校

【プロフィール】

国際災害レスキューナース。看護師歴は30年、災害レスキューナースと
しては26年活躍し、被災地への派遣は国内で20件、海外に2件。
被災地での過酷な経験をもとに、「本当に使えた」防災の「自衛術」を多く
の人に知ってほしいと、大学や小中学校で教えるだけでなく、企業や一般
向けに講演を行っている。

- message -

知識を身につけ 多様な考え方に触れることは
視野や発想 これからの人生の選択肢を広げます。

困難に遭遇したときには自分だけでなく

大切な人を護(まも)ることに繋がります。

『かとう夢授業 2023plus』では 生徒の皆さんがさまざまな
分野のスペシャリストである講師の皆さんから直接お話を
聞くことによって「私たちはなぜ勉強するんだろう？」の
答えを見つけるきっかけになることを大いに期待します。

生徒の皆さんひとりひとりの心に届く

「大切な言葉」に出逢えますように。

Supported by

LIFE INNOVATION

株式会社ライフイノベーション



かとう夢授業 2024 plus

Supported by
株式会社ライフイノベーション

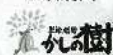
—contents—

Vol.1 小学校低学年 対象 影絵劇

—市内4会場にて
影絵劇を上演—



上演劇団



Vol.2 中学生対象 講演会

—市内3中学校にて
各分野のプロによる
講演会を実施—



俳優
国連 UNHCR 協会
国連難民サポーター
NPO 法人 self 代表

松田 陽子さん

講演テーマ
生きてるだけで価値がある



国際災害レスキューチーム

辻 直美さん

講演テーマ
災害は怖いけど、防災はオモロイ！



プロアドベンチャーレーサー

田中 陽希さん

講演テーマ
踏み出す勇気～挑戦する大切さ～

- message -

「未来を創造する子どもたちを育む学びのまち」

を目指す加東市では 令和6年度も
プロから学ぶ「かとう夢授業」を
さまざまな形で実施しています

「かとう夢授業 2024plus」では
小学低学年対象に影絵劇を 中学生対象に
講演会をそれぞれ開催いたします

今年度はスピノフ版として
明治大学教授 齋藤 孝先生による
講演会の開催も決定しました
地域の皆様もぜひご参加ください

Vol.3 スピノフ 特別講演会

講師
教育学者・明治大学文学部教授

齋藤 孝さん

講演テーマ

地域が育む 学びの未来



開催日時：2024 年 12 月 1 日（日）
14：30～16：00

参加費
無料

開催場所：やしろ国際学習塾

対 象：加東市内・市外の高校生以上の方

【中学生以下同伴可、生後6か月～小学6年生まで入場可
の無料託児スペース有り（11月13日までの申込必須）】

参加申し込み

メール：chiikisosei@city.kato.lg.jp

TEL：0795-43-0507

FAX：0795-42-5633

申し込み
フォーム



加東市

加東市教育委員会 TEL 0795-43-0541
こども未来部学校教育課

LIFE INN OVATION



みなと銀行

加東市 TEL 0795-43-0507
まちづくり政策部企画政策課

きぎょうばん のうせい
企業版ふるさと納税による

ゆ め じ ゅ ぎ ょ う

かとう夢授業 2024 plus

Vol.1 影絵劇



あらすじ

げんさく ださい おさむ
原作：太宰 治 (1940年)

妹の花嫁衣裳を買うために町にやってきた主人公メロス。人を信じるのできない国王に捕らえられて、処刑されることになってしまったが、どうしても妹の結婚式に出たいので三日間の猶予を願い出ると、国王は親友を人質にするならば待ってやろうと言いました。はたして、メロスは信頼と友情のため走り切ることができるでしょうか。

あらすじ

げんさく まけい ひろし
原作：武井 博 (1990年)

ある日、いつもはらぺこのプンタが、食べ物を探して森の中や野原を歩き回っていると、鳥のタマゴをひとつ見つけました。タマゴをかえせばおいしい鳥肉が食べられると思いついたプンタは、あちこちからタマゴを集めて温めました。二十日間も待ちに待った最初のヒナがかえり、ゴクリと生つばを飲み込みヒナに近づくプンタ。さて…。



保護者の方へ

このたび、加東市立小学校低学年を対象に「かとう夢授業」の一環として、影絵劇を上演することとなりました。便利な世の中になり、わかりやすい情報があふれる昨今ですが、古くて新しい影絵の世界観を体験することで、子どもたちには想像力を養い、お友だちと一緒に同じ空間で感動を共有する機会になることを期待します。今回は、数ある影絵劇団のうち「影絵劇団かしの樹」(埼玉県春日部市)を招聘して、「走れメロス」、「はらぺこプンタ」の2作品(会場によって異なる)を鑑賞していただきます。なお、同劇団はNHKテレビ「おとぎのへや」や「おはなしのくに」などの番組に作品提供された実績があり、子どもたちの情操教育のために全国各地のみならず海外でも公演されています。

【上演スケジュール】

- 影絵体験：25分 (代表者数名)
- 作品上演：35分
- 質問・舞台裏見学：25分

【開催会場・日時】

社小体育館	10月1日(火)	9:45～11:15
東条学園体育館	10月2日(水)	9:50～11:20
滝野東小体育館	10月3日(木)	10:00～11:30
福田小体育館	10月4日(金)	10:00～11:30

出演



加東市教育委員会
こども未来部学校教育課
TEL 0795-43-0541

きぎょうばん のうぜい
企業版ふるさと納税による

かとう夢授業 2024 plus

ゆ め じ ゅ ぎ ょ う

Vol.2 講演会



国際災害レスキューナース

つじ なおみ
辻 直美 さん

講演テーマ

**災害は怖いけど、
防災はオモロい！**

開催日時 2024年10月4日(金)
13時50分～15時00分

開催場所 加東市立東条学園小中学校

【プロフィール】

国境なき医師団の活動で上海に赴任し、医療支援を実施。帰国後、看護師として活動中に阪神・淡路大震災を経験。その後、赴任先の聖路加国際病院で地下鉄サリン事件の対応に従事し、災害医療に目覚める。現在はフリーランスの看護師として、要請があれば被災地で活動を行っているほか、企業の防災コンサルタントも担当。2021年4月より国際災害レスキューナースとして中学校保健体育教科書に掲載中(2021年度～2026年度/学研)。看護師歴33年、国際災害レスキューナース歴29年。被災地派遣は国内外30か所以上。【2016年4月16日の熊本地震・本震、2018年6月18日の大阪北部地震も被災体験あり】自身と被災者の声から既存の防災講演会では「大切な人を護ることは出来ない」と確信し、そこから自分でできる面白い防災を提案している。

講演テーマ

**踏み出す勇気
～挑戦する大切さ～**

開催日時 2024年10月15日(火)
11時00分～12時10分

開催場所 加東市立社中学校

【プロフィール】

1983年6月生まれ。6歳の時に北海道富良野市麓郷に移住。一年の大部分を雪と共に過ごし、大学までクロスカントリースキーに没頭する。大学卒業後、体育教員を目指す傍らアドベンチャーレースと出会い、冒険へと人生の方向転換を図る。国際レースでの最高位は、2位(2012.2013.2016.2022)。2014年、前人未到の挑戦として、南は屋久島、北は利尻島までの「日本百名山ひと筆書き～Great Traverse～」7,800kmの旅を208日と11時間で達成。2015年、北の宗谷岬から南の佐多岬まで、新たな100座を人力のみで繋ぎ合わせる「日本2百名山ひと筆書き～Great Traverse 2～」8,000kmの旅を222日で達成。2018年1月から、百名山、2百名山、3百名山の計301座を人力のみで繋ぎ合わせる集大成のプロジェクト「日本3百名山ひと筆書き～Great Traverse 3～」を2021年8月2日に完遂させた。



プロアドベンチャーレーサー

たなか ひろき
田中 陽希 さん

講演テーマ

**生きてるだけで
価値がある**

開催日時 2024年10月22日(火)
14時00分～15時10分

開催場所 加東市立滝野中学校

【プロフィール】

大阪生まれ。子宮頸がん・うつ病・脳腫瘍を克服し、シンガーソングライターとして活躍中。学生時代に30カ国以上の海外での経験の中で、厳しい世界の現状を目の当たりにする。1996年渡米。音楽プロデューサーに見出され、ニューヨーク・ブロードウェイにて歌手活動を行う。2002年、子宮頸がんと診断。子宮全摘手術を受ける。手術後、再発の恐怖から重度のうつ病に。「家族の崩壊」「精神の崩壊(うつ)」など、さまざまな「宿命」を背負って生きていく中で、あるきっかけからそれが「使命」だったと気づく。役者として2019年に『ばあばはいじょうぶ』で本格映画デビュー。フジテレビ『彼女はキレイだった』では、小芝風花さんのお母さん役として話題になる。また、国連UNHCR協会国連難民サポーターとして、NPO法人self代表として、世界の難民支援や児童養護施設の子ども達支援を約20年間継続している。



俳優
国連UNHCR協会
国連難民サポーター
NPO法人self代表

まつだ ようこ
松田 陽子 さん

きぎょうばん のうぜい
企業版ふるさと納税による

ゆ め じ ゅ ぎ ょ う
かとう夢授業 2024 plus

Vol.3 スピンオフ
特別講演会

講師

教育学者・明治大学文学部教授

さいとう

たかし

齋藤 孝 さん

講演テーマ

地域が育む
学びの未来

2024 年
12 月 1 日 (日)
14:30 ~ 16:00
参加費 無 料



開催場所：やしろ国際学習塾

対 象：加東市内・市外の
高校生以上の方

【中学生以下同伴可、生後 6 か月～小学 6 年生まで入場可
の無料託児スペース有り (11 月 13 日までの申込必須)】

参加申し込み

申し込みフォーム

T E L : 0795-43-0507

F A X : 0795-42-5633

メール：chiikisosei@city.kato.lg.jp

(FAX やメールでお申し込みの際は氏名・電話番号・
同伴者の人数を記載の上ご送付ください。)



【プロフィール】

明治大学教授。1960 年静岡市生まれ。東京大学法学部卒。同大学大学院教育学
研究科博士課程を経て現職。専門は教育学、身体論、コミュニケーション論。
『身体感覚を取り戻す』(NHK 出版)で新潮学芸賞受賞。2001 年に出した『声に
出して読みたい日本語』(草思社、毎日出版文化賞特別賞受賞、新語・流行語大
賞ベスト 10) がシリーズ 260 万部のベストセラーになり、日本語ブームをつく
った。著書に『読書力』(入試出題率 1 位)『コミュニケーション力』『新しい学
力』(岩波新書)、『質問力』『段取り力』(ちくま文庫)、『現代語訳 学問のすすめ
』『現代語訳 論語』(ちくま新書)、『大人の語彙力ノート』(SB クリエイティブ)
等多数。「世界一受けたい授業」「全力! 脱力タイムズ」等テレビ出演も多数。
NHK E テレ「にほんごであそぼ」出演・総合指導。著書累計出版部数は 1000 万
部を超える。

【お問い合わせ】

加東市 TEL 0795-43-0507
まちづくり政策部企画政策課

きぎょうばん のうぜい
企業版ふるさと納税による

Supported by
株式会社ライフイノベーション

かとう夢授業 2025 plus

Vol.1 - 小学校低学年対象 -

スティールパン演奏会

- カリブ海最南端の島国、
トリニダード・トバゴ共和国発祥の
打楽器演奏会を市内4会場で開催 -

スティールパン楽団
出演：パンダフル
(出演人数 3名)



- message -

「未来を創造する子どもたちを育む学びのまち」
を目指す加東市では 令和7年度もプロから学ぶ
「かとう夢授業」をさまざまな形で実施します

「かとう夢授業 2025plus」では
小学低学年対象にスティールパン演奏会を
中学生対象に講演会をそれぞれ開催します

今年度のスピノフ版は

- ・ 気象予報士・防災士 正木 明さんの講演会
- ・ 伝の助マラソンへのゲスト招聘
「夢」あふれるイベントが決定しました
地域の皆様もぜひご参加ください



国際災害レスキューナース
辻 直美 さん

講演テーマ
災害は怖いけど、防災はオモロイ！

Vol.2 - 中学生対象 - 講演会

- 市内3中学校にて各分野の
プロによる講演会を実施 -



チベット人歌手・社会教育家
バイマー・ヤンジン さん

講演テーマ
日本とチベット 異文化を超えて



淀川キリスト教病院 救急センター長
災害人道医療支援会 (HuMA) 常任理事
夏川 知輝 さん

講演テーマ
災害時の人道支援

加東市 みなと銀行
LIFE INN OVATION

Vol.3 - スピノフ - 特別講演会

講師
気象予報士・防災士

正木 明 さん

講演テーマ

迫りくる気候危機！
正木明が未来のためにいま伝えたい大事なこと



Vol.4 - スピノフ - 伝の助マラソン ゲスト招聘

スターター / 大会リポーター ゲストランナー



加東市出身
防災士会副会長
尾藤 貴 さん



パナソニックアスリート
かとう夢授業のゲストランナー
宇田 秀生 さん



小野市出身 オリンピアン
フルマラソン歴10年
小林 祐梨子 さん

開催日：2026年1月18日(日) 開催場所：兵庫県立播磨中央公園
問合せ：加東市 教育委員会 教育振興部 生涯学習課
TEL 0795-43-0545



開催日時：2025年12月14日(日)
14:00 ~ 15:30

参加費
無料

開催場所：やしろ国際学習塾

対象：加東市内・市外の高校生以上の方

【中学生以下同伴可。生後6か月～小学6年生まで入場可
の無料託児スペース有り(11月26日までの申込必須)】

参加申し込み

メール：chiikisosei@city.kato.lg.jp
TEL：0795-43-0507
FAX：0795-42-5633

申し込み
フォーム



きぎょうばん のうぜい
企業版ふるさと納税による

Supported by
株式会社ライフイノベーション

かとう夢授業 2025 plus

Vol.1 スティールパン演奏会



●スティールパン楽団
出演：パンダフル
(出演人数3名)

カリブの青い空・青い海。スティールパンはカリブの島からやってきた楽器で、ドラム缶から作られました。
心にひびく美しい音色、リズムカルなサウンドはきっと踊りたくなるよ！

「スティールパン」の「スティール (Steel)」は鉄、「パン (Pan)」は中華鍋のフライパンに似ているところから、そう呼ばれたようです。スティールパンの歴史は浅く、「20 世紀最後のアコースティック楽器の発明」と言われています。1940 年代にカリブ海の島国、トリニダード・トバゴで生まれました。第二次世界大戦が終わり、その余剰物資としてこがって
いたドラム缶を叩いてみたところ音が出たのがきっかけになったそうです。

トリニダード・トバゴでは、毎年スティールパンカーニバルが開催されています。ブラジルのリオ、イタリアのベニスと並び、世界 3 大カーニバルの一つです。この楽器の魅力は何と言ってもミステリアスな音色。音も姿も限りなくシンプルで美しいので、ぜひ鑑賞ください。

保護者の方へ

「かとう夢授業」は、子どもたちが様々な芸術や文化に触れ、その魅力を実感することで未来を創造する力を育むことを目的としています。今年、大阪・関西万博が開催されています。「かとう夢授業」でも世界の国々の文化に触れる機会をと考え、今回の演奏会（外国発祥の音楽）を実施します。加東市内の小学校・義務教育学校低学年を対象に、スティールパン演奏会を行います。子どもたちの感性と想像力で、カリブのリズムに乗って体いっぱい楽しんでくれることでしょう。

【上演スケジュール】

- スティールパン演奏 約 30 分
- 歴史のお話 約 5 分
- 体験コーナー 約 10 分

【開催会場・日時】

滝野東小学校（滝野地域）	10 月 7 日（火）	10：00～10：45
社学園小学校	10 月 8 日（水）	10：45～11：30
兵庫教育大学附属小学校	10 月 8 日（水）	13：30～14：15
東条学園小中学校	10 月 9 日（木）	13：45～14：30

加東市教育委員会

こども未来部学校教育課
TEL 0795-43-0541

きぎょうばん のうぜい
企業版ふるさと納税による

Supported by
株式会社ライフイノベーション

ゆ め じ ゅ ぎ ょ う
かとう夢授業 2025 plus
Vol.2 講演会



国際災害レスキューナース
辻 直美 さん

講演テーマ

**災害は怖いけど、
防災はオモロい！**

開催日時 2025年10月14日(火)
13時50分～14時50分
開催場所 社学園中学校

【プロフィール】

国境なき医師団の活動で上海に赴任し、医療支援を実施。帰国後、看護師として活動中に阪神・淡路大震災を経験。その後、赴任先の聖路加国際病院で地下鉄サリン事件の対応に従事し、災害医療に目覚める。現在はフリーランスの看護師として、要請があれば被災地で活動を行っているほか、企業の防災コンサルタントも担当。2021年4月より国際災害レスキューナースとして中学校保健体育教科書に掲載中(2021年度～2026年度/字研)。看護師歴55年、国際災害レスキューナース歴29年。被災地派遣は国内外50か所以上。【2016年4月16日の熊本地震・本震、2018年6月18日の大阪北部地震も被災体験あり】自身と被災者の声から既存の防災講演会では「大切な人を護ることは出来ない」と確信し、そこから自分のできる面白い防災を提案している。



淀川キリスト教病院 救急センター長
災害人道医療支援会(HuMA) 常任理事
夏川 知輝 さん

講演テーマ

災害時の人道支援

開催日時 2025年10月15日(水)
11時45分～12時35分
開催場所 東条学園小中学校

【プロフィール】(夏川 知輝さんのコメント)

大阪・豊中生まれの救急医です。大阪市立大学医学部を卒業し、「病氣や災害で困っている人を助けたい」と思ってこの道に進みました。大阪大学で博士号をとり、千里救命救急センターを経て、今は淀川キリスト教病院で働いています。HuMAと国のJDRのメンバーとして、これまで国内10回、海外6回の災害現場で活動しました。私が大切にしているのは「3つのR」。「Respect=相手を大切にする」「Resilience=立ち直る力を育てる」「Relief=困りごとを軽減する」です。ときどき失敗もありますが、仲間と学びながら前に進んでいます。その経験をみなさんと分かち合います。



チベット人歌手・社会教育家
バイマー・ヤンジン さん

講演テーマ

**日本とチベット
異文化を超えて**

開催日時 2025年10月21日(火)
11時00分～12時00分
開催場所 滝野中学校

【プロフィール】

チベット出身。名前はチベット語で「蓮の花にのつた音楽の神様」の意味。中国国立四川音楽大学専任講師を経て1994年来日後、日本でただ1人のチベット人歌手として、チベットの音楽、文化を紹介するため全国各地で講演会、コンサート活動を行う。ユーモアたっぷりの語り口で、日本とチベットの文化の違い、家族のあり方、教育の大切さなど心を潤す独自の講演を日本全国で行い、高い評価を得る。故郷の子供たちに教育を！とはじめたチベットの学校建設活動も大きな成果をあげ、今では9つの小学校とひとつの中学校が開校、日本とチベットの子供同士の交流も積極的に行っている。また経済的に苦しい大学生への奨学金支援も25年以上続けている。現在、大阪大学大学院人間科学研究科博士前期課程(修士)在籍。

加東市教育委員会 こども未来部学校教育課 TEL 0795-43-0541

きぎょうばん

のうぜい

企業版ふるさと納税による

ゆ め じ ゅ ぎ ょ う

かとう夢授業 2025 plus

Vol.3 スピンオフ
特別講演会

講師

気象予報士・防災士

まさき

あきら

正木 明さん

講演テーマ

迫りくる**気候危機**！
正木明が**未来**のために
いま伝えたい大事なこと

2025 年
12 月 14 日 (日)
14:00 ~ 15:30
参加費 無 料



開催場所：やしろ国際学習塾

対 象：加東市内・市外の
高校生以上の方

【中学生以下同伴可、生後 6 か月～小学 6 年生まで入場可
の無料託児スペース有り (11 月 26 日までの申込必須)】

参加申し込み

申し込みフォーム

TEL : 0795-43-0507

FAX : 0795-42-5633

メール : chiikisosei@city.kato.lg.jp

(FAX やメールでお申し込みの際は氏名・電話番号・
同伴者の人数を記載の上ご送付ください。)



【プロフィール】

気象予報士・防災士。兵庫県尼崎市生まれ。
気象キャスターとしてテレビでの天気予報を中心に、近年、温暖化の影響で被害
が大きくなってきている自然災害に対しては、防災士の知識も活かしながら命を
守る情報も発信している。また、防災や人権、SDGs、気候危機についての講演や
シンポジウムへも登壇するなど幅広く活動。趣味であるロードバイクや波乗りを
楽しむとともに、チャリティイベントやビーチクリーンなども積極的に行う。
大衆に気候危機・気象・災害等に関する情報を発信する為のサイト『正木明の
Survival Labo.』を立ち上げ、その中で 2022 年から子どもたちに向けて、気候危機
をテーマにした出張授業プロジェクト『地球ラボ』を開始。各地を回って子ども
たちに直接声を聞いている。2024 年 6 月 5 日、世界環境デーに呼び掛け人の一
人として『気候危機に関する気象キャスター・気象予報士による共同声明』の記
者会見を行い、その後、賛同の気象キャスターでチーム WFCC (Weather Fore
casters against the Climate Crisis) を結成。横の情報共有や連携を図りながら、メ
ディア向け勉強会や、気候危機との関連性を含めた気象情報の発信に努めている。

【お問い合わせ】 加東市 TEL 0795-43-0507

まちづくり政策部企画政策課